

2015-16年度 国際ロータリーテーマ

世界へのプレゼントになろう

R I 会長 K. R. “ラビ” ラビンドラン

10月は経済と地域社会の発展月間  
米山月間です。

国際ロータリー 第2580地区  
2015-16年度 ガバナー 鈴木 喬



Be a gift to the world

思いやり (奉仕) の心を持って  
地域に貢献

東京武蔵村山ロータリークラブテーマ  
第44代クラブ会長 宮崎 茂夫

本日の例会

全員クラブ協議会

第2101回  
例会  
2015. 10. 7

次回例会案内 【10月14日(水)】  
藤野 勝 武蔵村山市長  
< 武蔵村山市の町づくり >

第2100回例会報告

(2015年9月30日)

司会 原田 友義 SAA (会場運営委員長)

## 点 鐘

(宮崎 茂夫 会長)

## 幹事報告

(倉内 淳 幹事)

## 齊 唱

奉仕の理想  
ソングリーダー  
(網代 稔 会員)



- ロータリーレート (10月)  
1ドル120円 (現行124円)
- 「多摩分区IM」についてのお願いが届いています。  
・出席者は10月7日までに連絡を

## 会務報告

(宮崎 茂夫 会長)



- 「意義ある業績賞」の推薦書類が届いています。  
・12月25日までに必着
- 「グローバルフェスタ JAPAN2015」の案内  
・10月3日・4日  
・お台場 センタープロムナード
- 2015~16年度地区大会への全員登録の依頼が届いています。  
・2016年2月24日(水)・25日(木)  
・ホテルニューオータニ  
(詳しくは別途リーフレット(未着)を参照)
- ローターアクトクラブ例会への参加 お願いが届いています。
- ロータリー財団補助金「監査報告書」が届いています。
- 第37回バギオ訪問交流の旅のご案内  
・2015年2月11日~14日(募集要項参照)
- 青少年奉仕情報 第13号が届いています。
- 商工会より 花火大会最終実行委員会の案内  
・10月5日(月)午後7時~  
・商工会館 4F

## 出席報告

(小林 邦雄 会場運営委員)

会員数	出席者数	出席率	前々回出席率修正
33名	26名	86.67%	なし

- メーキャップ 第2098回例会  
後藤 正次 会員 (東村山RC)
- 出席免除会員  
栗原 高明 会員 桑原 伸之 会員  
榎本 昭 会員



＜ 米山奨学 ＞

比留間 孝司 米山奨学委員会委員

○ホームページ立ち上げ委員会

内野 均 委員長

9/17に第一回の打ち合わせ会を行いまして、その時に出た案が7～8ページのホームページを作ろうと話し合いが出来ました。倉内幹事に見積もりを取って頂き、本日上がってきました。例会終了後にメンバーの方と打ち合わせをしたいと思っておりますので、宜しくお願いします。

○第2580地区 親睦ゴルフ大会

田中 伸彦 実行委員長

実行委員会の話の前に、比留間一義ゴルフ部部長に代わって多摩分区のゴルフ大会が10/16(金)に青梅ゴルフクラブで行われます。参加人数は各クラブ8名以上となっております。参加費は7,000円です。出欠をお願いします。先々週に第一回目の実行委員の炉辺会合を行いました。コースへも会長、幹事と私で挨拶に伺って来ました。当日の出欠とゴルフをやるかやらないか、ご夫人・ご家族で参加される方がいらっしゃるかどうか。また、下見のプレイが出来ますので行かれる方は申し出て下さい。是非、ご参加をお願いします。

○情報委員会

比留間 孝司 委員長

デテダラ祭りの出欠の案内を回しますので、10/31、11/1の土日の二日間となっております併当の用意もありますので合わせてご記入をお願い致します。また、当日についてはポリオのキャンペーンを行いますので、次の全協あたりでお話をさせて頂きしますので、本日は出欠の確認だけで宜しくお願いします。



米山奨学についてはいろいろな政治的な色が付いている所もありますが根っこの部分の話をさせて頂き皆様に理解を頂きたいと思っております。制度の内容は、パンフレット等を読んでおいて下さい。

100年近く前の東京ロータリークラブの創立メンバーの一人であります米山梅吉氏が奨学支援をする構想を作りました。タイから初めて奨学生を迎えたのは創立から2年目の1954年。その事業の目的は 平和を求めるロータリアンと留学生との交流を通して、国際親善と世界の平和に寄与する事に有ります。米山氏はアメリカの考え方をバックボーンでやっていかないと分からないと云う考え方を持っていました。本来のロータリーの国際人を作るのは自分達と同時に海外で日本の我々の様な国際人を作り、同じ国際人同士のコミュニケーションを図る人を作ろうと云う事が米山奨学事業の始まりであり、日本の内側にある欲求を外側から実現すると云う事でスタートしました。日本への留学生の比率を考えると中国、韓国が非常に多く結果として米山奨学生も同じ比率になっていますが地区でも一カ国の比率を30%以下に抑えると云う方針でやっており、各国の人数をバランスよく採用しています。世話クラブよりの報告で良く出て来る事が、本当に優秀な奨学生を採用しているのか？と云う声を聞きますが、色々な観点を持って採用しているとの事です。MAX2年と云う期間で奨学金を渡しますが、カウンセラー制度にてお金を渡すだけでなく、世話クラブのロータリアンが人生の先輩として・職業人の先輩として・国際人の先輩として、意見やアドバイスすると云う特長があります。

実際に奨学生の優秀さと、日本に対して有益な例として韓国・中国からの優秀な奨学生の例をあげますと、従軍慰安婦の問題で韓国のパクユハさんは非常にアカデミックな視点で問題点を発掘しており、また文芸春秋10月号の特集に掲載されており、読む価値があり中立の視点を持って書かれています。また、中国のヒグンさんは尖閣の問題を弁護士として日本と中国の間で日本側にとって有利な活動をされ中国側からも認められています。民間の奨学事業が草の根のブームから始まって、両国間の政治を動かすだけの影響力も結果として持つに至っている50年の事業の大きい業績だと思っています。奨学事業を良く理解して頂き、その上で寄付をしてみたいとか、奨学生と触れてみたいと云う方は地区の委員会で機会がありますのでよろしくお願い致します。

最後に日本のロータリーが出来るときからこういったものをやりましようとする考えがあった事と、法人化されてから50年の実績があり、様々な個人としても地区としても今後の発展を考えている事をご理解して頂き、ご協力を宜しくお願い致します。



ニコニコBOX (松村 慎一 親睦委員)

今回ニコニコはありませんでした。

◆ 今回計0円 累計 359,000円

◇ 創立 1972年7月8日 ◇ 承認 1972年7月20日  
 ◇ スポンサークラブ 東京立川ロータリークラブ  
 ◎ 会長 宮崎 茂夫 ◎ 幹事 倉内 淳  
 ○ 副会長 内野 均 ○ 副幹事 嶋田 哲男  
 □ クラブ会報委員長 後藤 正次 副委員長 新海 正人  
 委員 嶋田 哲男 比留間 重次 木内 敬三 九 網代 稔

◇ 例会場 西武信用金庫・村山支店 2階  
 〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1  
 ◇ 例会日 毎週水曜日 12:30～13:30  
 ◇ クラブ事務局  
 〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1  
 TEL 042(520)3251 FAX 042(520)3252  
 Eメールアドレス t-mmrc@crest.ocn.ne.jp